

あるいて比也野

比也野里まちづくり委員会 広報部発行

今年も大繁盛 第三回比也野里フリーマーケット

比也野里町づくり委員会では第三回目のフリーマーケットを十月二十二日の日曜日におこないました。PRのチラシの印刷から始まって、市内の至る所に職や看板を立てたりと、一ヶ月以上も前から準備をしてきました。そして又、前日の午後から夕方迄掛かって、テント張りや会場の準備



をしたそのかいがあって、今回も天候に恵まれません。日曜で、朝早くから客の出足は好調でした。十時頃には早



くも駐車場が満杯状態となつてしまい、交通整理の対応に追われていました。アトラクションとしてのブルースバンド「日の出食堂」、地元中学校生のバンド「田舎」の演奏も

2001年初日の出登山

21世紀の初めを、明石大橋を一望しながら迎えませんか参加者を募集しています。

- とき 2001年1月1日
- 集合時間 午前4時
- 出発時間 午前4時30分
- 日の出時間 午前6時
- ところ 西光寺山(西脇市中畑町)
- 集合場所 中畑林間ファミリー園
- 参加費 100円(保険料)
- 持ち物 懐中電灯・カップ
飲み物・食料
- 申し込み 町を通じての「回覧」
で申し込んで下さい。
- 募集人員 120名
- 下山後、お雑煮を振る舞います。



好評でした。出店者も昨年と同様よく売れたようで、アンケート調査でもかなり満足されている様子がうかがえました。委員の皆さんには本当に色々とお世話になりました。当日には朝早くからご苦労ありがとうございました。



スポーツライト

東中学校PTA
会長 大前 道広



れ、子供達が机上の学習を離れて今まで体験した事のない社会の職場で大人の方に混じり労働を体験していく事は、大変な感激・驚きであります。心が揺れ動く多感な一番大事なこの青春に、学校で味わえない学習を地域の方々より教えて頂き、育てて頂く事の大切さを痛感致します。

子供が問いかけるもの... 今年の去る六月、第三回目のトライアルウィークが実施され、地域の皆様方には大変お世話になりました。この紙面をお借り致しまして厚く御礼を申しあげます。

今回で三年目を迎え、このトライアルも成功点と反省点が交錯し、種々論議がこもし出されておりますが、ともあ

「散歩道」赤川次郎 新潮社

毎日何かと忙しく、時間に追い立てられていく日々の中で、本を読む時間はなかなかとれないものです。読めたとしても短編集ぐらいで、長編ものはちょっと。そんな折、図書館で赤川次郎のショート集「散歩道」を見つけた。

赤川次郎といえば、真っ先に推理小説を思い浮かべますよね。私も昔は三毛猫シリーズに夢中になった一人ですが、この「散歩道」は推理小説赤川次郎ではなく、違った一面を見せてくれる作品でした。三章からなっていて、一章は恋愛もの、二章は社会もの、

三章目は日常生活のある出来事みたいなものと、とてもバラエティで、一冊でいろんな楽しみ方が出来る本でした。一章の恋愛ものだけを見て、恋愛を通して親子関係の美しさや、逆に醜さが表れているものがあつたり。二章の社会ものは、主に社会での人間関係を中心に書いてあるものが多く、現在のストレス社会の様子をちよつとひねった感じで書いてあり、おもしろかったです。秋の夜長こんなショート集もたまにはいいのではないのでしょうか。

矢代 文代

上比延町の「藤井酒販」は明治二十二年創業、四代目の息子が店を継いでくれたので「うれしい」と言われたご主人は五十八歳。「一番の楽しみは、孫と遊ぶこと」と言われるやさしいおじいちゃんです。さて、商売の話になると、「最近には厳しい時代の波にのみこまれそうになりながらも少しずつ販路を広げる努力はしています」

お店をたずねて 藤井酒類販売有限公司

が、商売は前にも増して難しいですね」と言われました。三年前に「ファミリーマー ト西脇和布店」もオープンさ れ、お店を増やされました。



時代に合った商売に力を注がれているご主人。お客さんと触れ合いながら視野も広がるこの仕事が好きです。このことが印象的でした。

空手世界大会銀メダル

鹿野町 勝岡未来ちゃん (9歳)

けで、小学校一年から西脇スポーツ少年団で練習をし始めました。毎週三回の練習と、お父さんとの個人練習は欠か

しません。しんどいことはない?と聞くと、「夜の練習は眠たくなる時もあるし、怒られたらいや」と幼さがうかがえる反面、「怒られて上達するし、大会で賞を取ったらうれしくなると」と顔をほころばす。世界大会は今年の九月二三日・二四日に東京の日本武道館で開かれ、世界から千二百人が集まりました。未来ちゃんは小学生三年の部に出場。自分より背が高く、身体大きい相手を次々に破り、見事銀メダル。「初めて表彰台に上がったこと」が一番うれ



しかつたとのこと、まだまだ幼い九歳の子供でした。取材を通じて感じたことは、試合で得た経験が生活の中で生かされており、人の気持ちを明るくしてくれる少女だ、と言うことでした。今後、空手がオリンピック種目になり未来ちゃんが活躍してくれるのも、そう遠くではないでしょう。

歴史探訪 塩街道

滝野町の船着場から、川東を北上して堀町から中畑・住吉町の比延峠を経て篠山・京都への街道を塩の道と呼び、海産物と薪炭や農産物、織物等が上り下りを行き交う比也野の産業道でもありました。一九四六年に、敗戦により都会から帰郷した住吉町の青年子女は七十余名、一時間程の民主国家への転換教育をマスターし、身らの手で新しい村づくりを始め、始めに村人慰安の演芸会に取り組みました。その中の出し物の一つに「清水次郎長一家が比延峠にトンネルを掘るため現地調

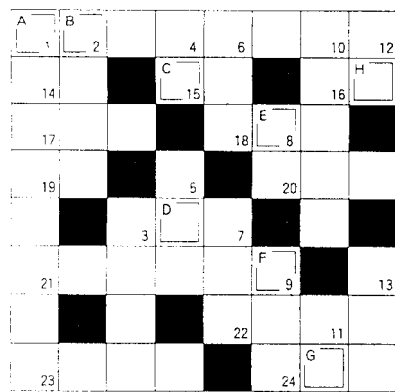


査にやつて来た」と、いう想定のものでした。これは当時の村人が「夢」として語りつづけていた願いでもありました。そして昭和二十四年、時の区長「黒田精二」はこの青年の夢実現のため村人達に強く呼びかけ、県当局へも陳情をつづけ、遂に峰越えの林道の名において、西脇市誕生の年に着工、以来二十数年を経て現在の改良がなされて主要地方道として役目を果たしています。

静かな山あいの村を車公害から守ろうとするもの、町の活性を交通網の発達に望むもの、それは、大家族のあつかましさをから逃れて、二人だけの余生を誰にも干渉されずに楽しみたいと願う老夫婦と、大家族のなかで孫や曾孫にかき回されながら子孫繁栄の安心に浸って満足感を味わう老夫婦の笑顔とを見比べるように思え・・・半世紀後の比也野が・・・

ちよつと一考

- 〈タテのカギ〉
- 1 大体同じで細かい点だけが異なること
 - 2 その文章についての責任
 - 3 住所
 - 4 ○○が来る前に
 - 5 ホームラン。○○○をかける
 - 6 ↓おうな
 - 7 わずかの暇。
 - 8 ↑以上
 - 9 金を主成分とする硬貨
 - 10 よく似かよった品物
 - 11 鯖
 - 12 アタックを打たすため
 - 13 ボールを高く上げること
 - 14 ○○○はV
- 〈ヨコのカギ〉
- 1 テニスでサーブを二度失敗すること
 - 3 ○○○が生んだ、正義のマグマ
 - 14 ↑アウト
 - 15 ○○○の降る夜は、楽しいベチカ
 - 16 腰をかける家具
 - 17 太陽系の内側から六番目の惑星
 - 18 音を感じる耳の一番奥の部分
 - 19 ↓乾燥
 - 20 文章などに手を入れて直すこと。
 - 21 沃素のアルコール溶液。
 - 22 ↓開東
 - 23 図解・さし絵・カット
 - 24 バッグ



■AからHまでの文字をならびかえると、あるスポーツが...

解答の言葉と住所・氏名を書いて葉書で応募下さい。切は、11月30日抽選で5名様に、素敵な記念品をプレゼント。送先 西脇市野村町 西脇郵便局私書箱40号 前号クイズ正解「エーデルワイス」 当選者 鹿野町・岸本 厚美さん 上比延町・村田 衣里さん 住吉町・松垣久美子さん 中畑町・大内 明さん 上比延町・山上 光子さん 記念品をお送りします。

比也野里日程

- 十二月 三日(日) おもどり(住吉町) 大根まつり(塚口町)
- 十一月 十一日 参観日・講演会(双小) リサイクル活動(双小) 市同教研究大会(重春小) 十一月二十二日 市小中連合音楽会(市民会館) 十一月二十六日 資源ゴミ回収(東中) 十一月二十八日 創立記念日(東中) 十二月 二日 講演会(比小)
- 十二月 二・三日 北播書道展(社中) 十二月 三日 子午線マラソン(へそ公園) 十二月二十二日 終業式(比小・双小・東中)

編集後記

今回も天候がよくフリーマーケットは大成功の内に終わりました。スタッフの皆さんには何日も前から準備をしていたいただき、又、当日には朝早くから夕方遅くまで準備、後片づけ本当にお疲れでございまして。 次の企画は初日の出登山です。なかなか初日の出は見られませんが、二十一世紀最初の日の出を今度こそ頂上で拝みたいものです。